

せんじやく だいすき!

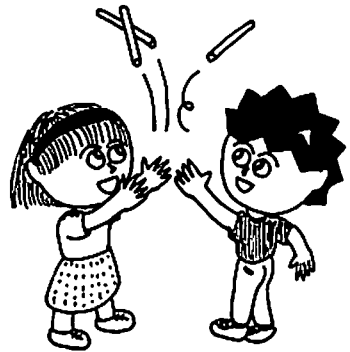
つくって遊ぼう『昔の遊び』

函館市立八幡小学校 藤井良江

地域のおじいさんから、昔の遊び『千尺』を教わりました。単純な遊びではありますが、何人でもできるようにと道具をたくさんつくったところ、休み時間はもちろん家に持ち帰って練習する子が表れるほど大変な“人気の遊び”となりました。

昔は男の子の遊びとしてポピュラーな遊びだったそうですが、けん玉やパッチ(めんこ)と違って市販されていませんので、つくってやることにしました。

- ①孟宗竹を20~30cmの長さに切ります。
(竹屋さんで買うと切ってくれます。)
*最初は、短い方がやりやすいと思いますが、上手になってくると長くても大丈夫。
- ②切った竹を12本位に割ります。
*太さによって割り方は変わりますが、幅が1~2cmくらいになるようにします。
- ③割った竹の角にサンドペーパーをかけて、つかんだときに危険のないようにします。



これで出来上がりです。孟宗竹がないときは、笹竹でも構いませんが、その場合は、節をおとすとデコボコがなくなって遊びやすくなると思います。

さあ、遊びましょう

右の歌のように「ひとなげ」と歌って竹を上投げて落ちてきたところをつかみます。その次に「ふたなげ」と歌ってまた上に投げてつかみます。それを繰り返して行って「おおさかけんぶつ、いっぺん」と言って高く上げてそれをつかんだら勝ちというわけです。

ただ上に上げてつかむだけでなく、

- ・逆手でつかんだり
- ・宙で一回転するように上げたり
- ・机の上に立てて手を放した後、逆手でつかんだり
- ・竹の数をどんどん増やしていったりすると更に楽しく遊べます。

一年生から始めた子が、2年生の3月のお別れ会には、10本で「千尺」をやり、成功して大喝采ということもありましたよ。

難易度によって、級や段をつくるというのもいいですね。

お	こ	な	い	み	ひ	・
お	こ	な	つ	な	と	・
さ	ら	や	や	げ	な	・
か	へ	で	の	げ	な	・
け					じ	・
ん	と	や	む	よ	ふ	・
ぶ	ん	か	す	な	た	・
つ	で	ま	こ	げ	な	・
ぺ		し	さ	ん	げ	・
ん					た	・
!					う	・
					た	・